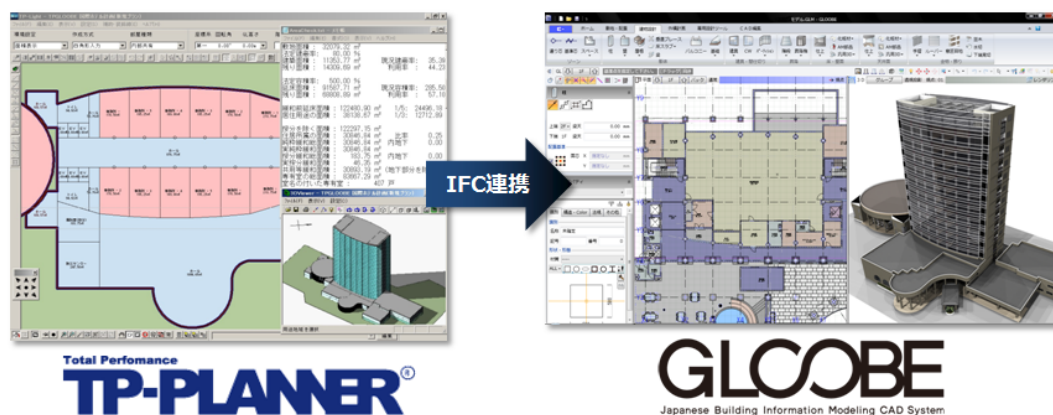


2012年1月20日

BIM 建築設計システム「^グGLOOBE」/^{タイ}建築企画設計システム「^{ビー}TP-PLANNER」
企画・意匠・実施設計のBIMをIFC※連携で実現！

福井コンピュータ株式会社
 株式会社コミュニケーションシステム

福井コンピュータ株式会社（本社：福井県福井市高木中央 1-2501、代表取締役社長：小林徳也）、株式会社コミュニケーションシステム（本社：東京都新宿区高田馬場 2-14-5、代表取締役：比嘉 昇秀）の両社は、日本国内における建築設計に最適化された BIM (Building Information Modeling) 普及拡大を目的に、BIM 建築設計システム「GLOOBE」（福井コンピュータ）と建築企画設計システム「TP-PLANNER」（コミュニケーションシステム）の IFC データ連携を実現しました。



建物モデルデータの IFC 連携により、企画設計から意匠・実施設計までの一連の作業を効率化！

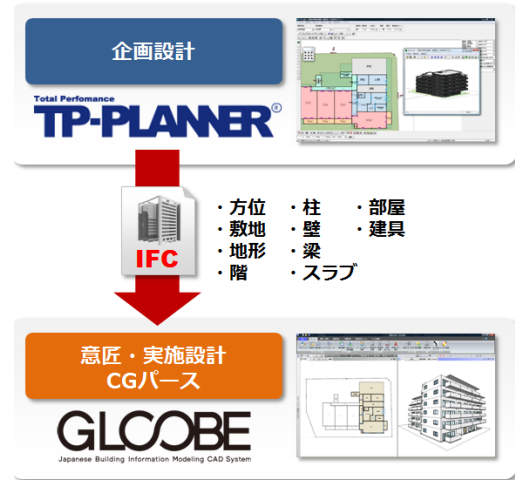
「GLOOBE」は、主にビルや商業施設の企画・意匠・実施設計、プレゼンテーションなど、日本の設計手法や建築基準法に対応した BIM 建築設計システムで、2009 年より建築設計事務所や建設会社といった市場への販売を展開しています。

「TP-PLANNER」は、土地情報を基に日影・斜線・天空率等から建築可能な建物のボリュームを算出し、ビルやマンション等の企画設計を支援するシステムです。1988 年より販売しており、建築設計業および不動産関連業などの市場で導入されている企画設計システムとしては圧倒的シェアを誇っております。

今回この 2 つのシステムが IFC 連携を実現したことにより、「TP-PLANNER」による企画設計から、「GLOOBE」での意匠・実施設計、プレゼンテーションまでに至る一連の設計業務をシームレスに行うことが可能になりました。

● **連携の主な内容**

- 方位・敷地・地形・階・柱・壁・梁・スラブ・部屋・建具の情報を IFC 形式にて連携します。
- 「TP-PLANNER」の企画設計 3D 建物モデルデータを引き継ぎ、「GLOOBE」で意匠・実施図面、CG パースの自動作成が可能になります。
- 従来までのように、意匠・実施図面や CG パース作成のための再モデリングが不要となり、圧倒的な省力化と設計ミスの低減を両立します。
- また、両システム共に日本国内特有の設計手法や各基準に対応しているため、実態に合った設計を大変効率良く行えることが最大の特徴です。



● **8階建てマンション事例での比較 (自社計測値)**

連携なし	図面作成→図面受渡→部材入力 (300個の部材手入力：1部材あたり1分)	作業時間 5時間
連携あり	データ連携 (データの書出・読み込処理時間)	作業時間 50秒

福井コンピュータ株式会社と株式会社コミュニケーションシステムでは、今回の連携による国内の BIM 市場の活性化と、建築業を取り巻く各種課題解決や環境改善を目的とした取り組みを強化していきます。

※IFC について

IAI (International Alliance for Interoperability) が定義する、建物を構成する全てのオブジェクト (例えばドア、窓、壁などのような要素) のシステム的な表現方法の仕様。これらの仕様を IFC (Industry Foundation Classes) と呼び、アプリケーションで用いるプロジェクト・モデルのデータ構造も合わせて提示しています。詳しくは、IAI 日本ホームページを参照して下さい。 http://www.iai-japan.jp/mission/whats_ifc.html

● **IFC 連携対応版の発売日**

- GLOOBE 2012 build:3113/3114 (2012 年 1 月 19 日発売)
- TP-PLANNER Ver.12 (2012 年 1 月中旬 β 版出荷、同 3 月中旬製品版発売予定)

● **このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。**

福井コンピュータ株式会社 マーケティング室

Tel : 0776-67-6210 福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6

ホームページ : <http://www.fukuicompu.co.jp/>

株式会社コミュニケーションシステム

Tel : 03-3207-8211 東京都新宿区高田馬場 2-14-5

ホームページ : <http://www.com-sys.co.jp/>